

取扱説明書

本機は、FM 多重放送で提供される VICS/D-GPS などの情報を受信するための、VICS/D-GPS/FM 多重チューナーです。

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

お客様相談センター

カーステレオ/カーナビゲーション製品に関するお問い合わせ窓口 ☎0070-800-818111
 家庭用オーディオ/ビデオ製品に関するお問い合わせ窓口 ☎0070-800-818122
 カタログのご請求に関する窓口 ☎0070-800-818133

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
 修理に関しては、ナビゲーション本体に付属の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。
 © パイオニア株式会社 1998
 < 98H00F0A01 > < CRA2531-A >

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

VICS について



VICS を利用すると、ナビゲーションの画面上で「渋滞している道」を確認できるため、「渋滞の手前で空いている道に入り、快適にドライブする」というようなことができます。

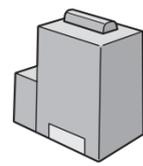
VICS とは

1996 年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を車のドライバーに伝えるための通信システムです。
 VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見することもできます。

VICS 情報の提供方法

道路・交通に関するさまざまな情報は、一度 VICS センターに集められます。その後、次の 3 つの方法で、最新の道路交通情報 (VICS 情報) が提供されます。

VICS センター

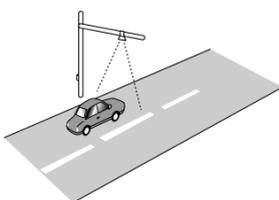


電波ビーコン (主に高速道路)



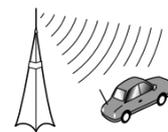
電波を使ったビーコンで情報が提供されます。

光ビーコン (主に一般道)



赤外線を使ったビーコンで情報が提供されます。

FM 多重放送



FM 多重放送の電波で情報が提供されます。広い地域をカバーできます。

ビーコンは、道路脇に一定間隔で設置された、VICS の情報を送信する装置です。(設置された場所周辺の交通情報が送信されます。) 別売の VICS 用ビーコン受信機「ND-B2」を接続することにより、ビーコンによる VICS 情報を受信できます。

本機では、FM 多重放送による VICS 情報を受信できます。

メモ

VICS は、Vehicle Information & Communication System (ビークル・インフォメーション・アンド・コミュニケーション・システム) の略です。

 は、財団法人道路交通情報センターの商標です。

仕様

VICS/D-GPS/FM 多重チューナー

受信周波数帯域 : 76.1 ~ 89.9 MHz
 方式 : DARC

外形寸法

VICS/D-GPS/FM 多重
 チューナー : 150 (W) × 25 (H) × 80 (D) mm

質量

VICS/D-GPS/FM 多重
 チューナー : 0.3 kg

付属品

接続コード類 : 1 式
 マジックテープ : 1 式
 取扱説明書 : 1
 安全上のご注意 : 1
 VICS 契約約款 : 1
 保証書 : 1

メモ

上記の仕様および外観は予告なく変更することがあります。また、この説明書の中のイラストと実物が、一部異なる場合があります。

本機は日本国内専用です。外国ではご使用になれません。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意	このような絵表示は、注意(警告を含む)しなければならない内容です。
 禁止	このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。
 必ず行う	このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



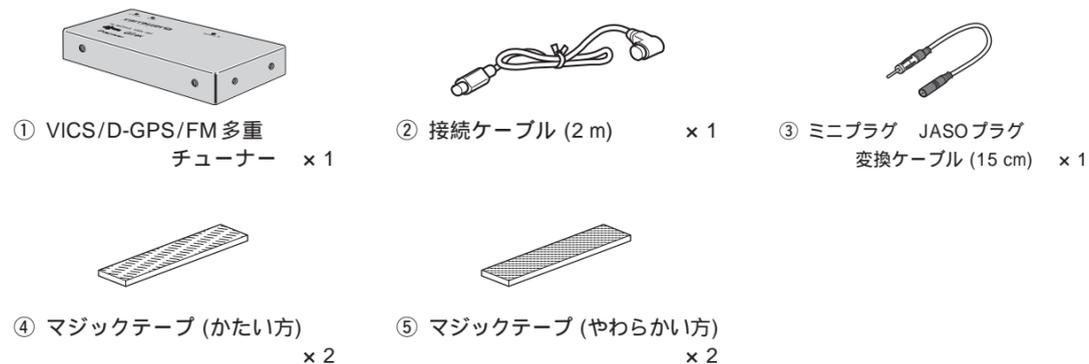
ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

使用上のご注意 - バッテリー上がりを防ぐために -

車のエンジンを止めた状態で、長時間、車のエンジンスイッチをON(またはACC)にしないでください。バッテリーが上がる恐れがあります。

車のエンジンを止めた状態で、ナビゲーションシステムを使用すると、バッテリーが消耗します。ナビゲーションシステムをお使いになるときは、必ず車のエンジンをかけてください。

本機の部品構成



保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアお客様相談センターまたは最寄りのパイオニアインフォメーションセンター (I・C) をご利用ください。所在地、電話番号はナビゲーション本体に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

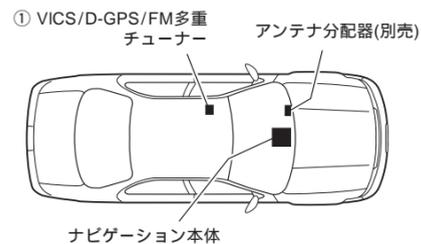
接続のしかた

接続上のご注意

バッテリー上がりを防ぐために

別売のアンテナ分配器を使用する場合、アンテナ分配器の赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

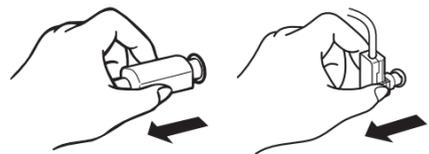
配置例



コネクタの着脱のしかた

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



接続のポイント

首都圏中心部以外の地域では、FM多重用には、専用のアンテナ「AN-8」(別売) または「AN-F10」(別売) を接続するか、FM多重用アンテナ分配器「RD-FD20」(別売) を使用して車載の車室外FMアンテナを接続してください。

車載のFMアンテナがガラスアンテナの場合は、車載のアンテナでは十分な受信感度が得られないことがあります。できるだけ専用のアンテナを接続することをおすすめします。

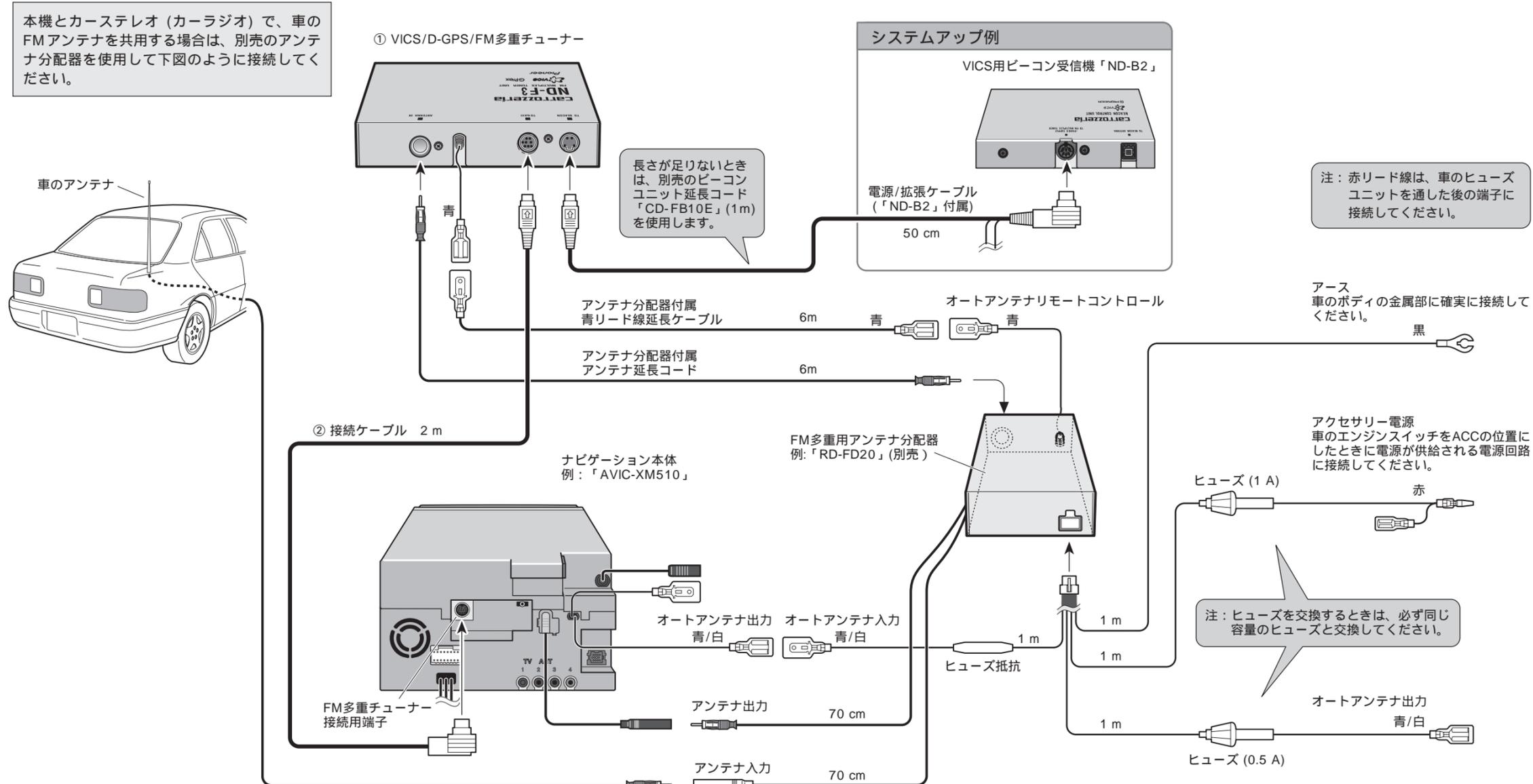
首都圏中心部ではFM多重放送の送信出力が高く、4素子のダイバーシティTVアンテナを組み合わせた場合に、TVアンテナの1素子をFM多重用として使用できる場合があります。その他の地域では送信出力が低いため、TVアンテナでは十分な感度を得られません。

首都圏中心部以外の地域で、4素子のダイバーシティTVアンテナの1素子をFM多重用として使用すると、FM多重放送やテレビを感度良く受信できない場合があります。

別売のTVアンテナ「AN-G1」、「AN-G2」、「AN-G3」は、FM多重用には使用できません。接続しないでください。

ノイズ防止のため、FM多重アンテナのアンテナコードおよびTVアンテナのアンテナコードは、ナビゲーション本体および他のコード類 (電源コードやモニター接続ケーブルなど) からできるだけ離して配線してください。束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。アンテナコードにノイズが飛び込むと、FM多重放送やテレビの受信感度が悪くなります。

接続図 (1) -- 車載のFMアンテナをFM多重用アンテナとして利用する場合 --



FM多重用分配器の詳細な取付方法/仕様につきましては、FM多重用分配器の取扱説明書をご覧ください。

取り付けかた

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に誤りがないかをもう一度チェックしてください。

粘着テープを貼り付ける前に

マジックテープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

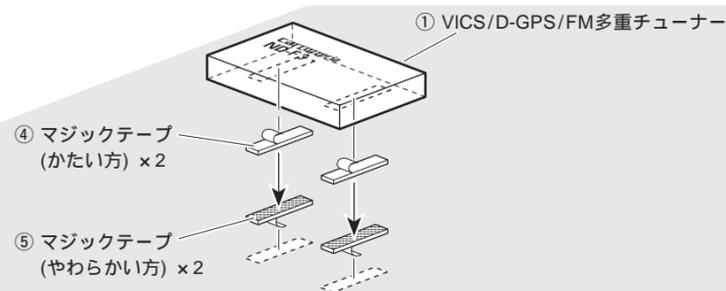
VICS/D-GPS/FM多重チューナーの取り付け

取り付け上のご注意

次のような場所には、絶対に取り付けないでください。高温により故障する恐れがあります。
* ダッシュボードやリアートレイの上のように、直射日光の当たる場所。
* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けないでください。
フロントシートの下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

付属のマジックテープ(かたい方)をVICS/D-GPS/FM多重チューナーの底面に、マジックテープ(やわらかい方)を取り付け場所に貼り付けます。



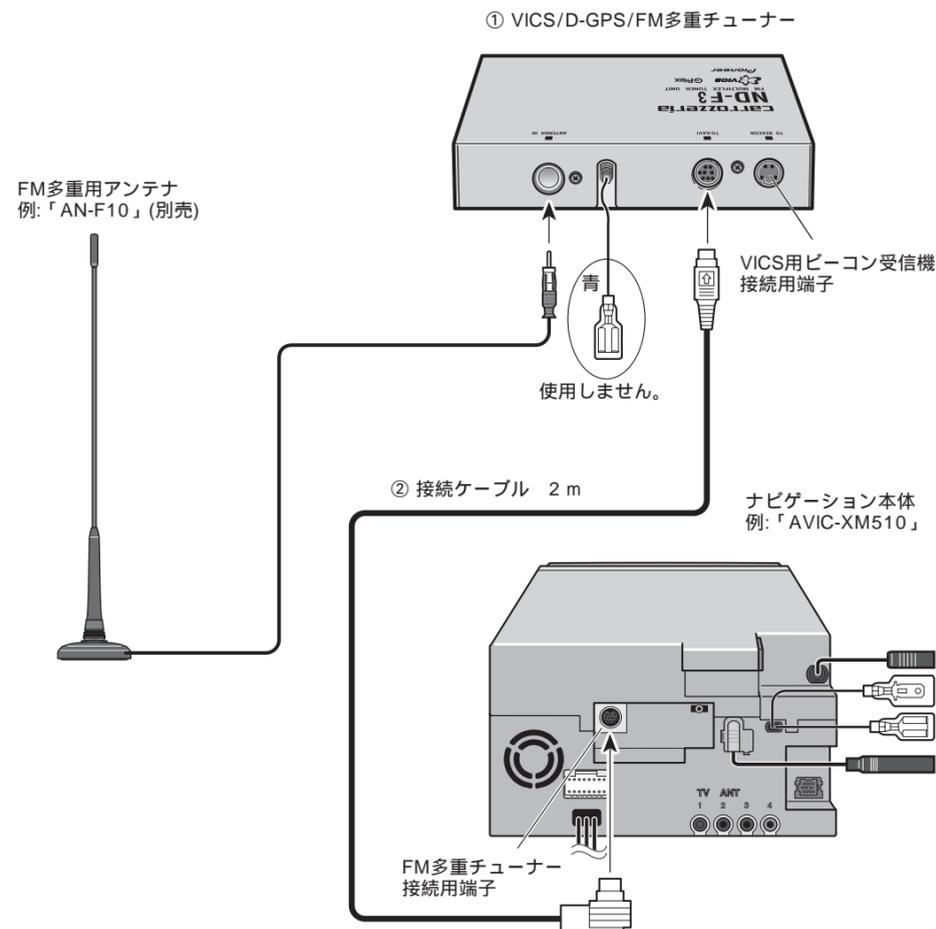
床面

メモ

マジックテープ(かたい方)がカーマットにくっつく場合は、カーマットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ(やわらかい方)は使用しません。

接続図(2) -- 専用のFM多重用アンテナを使用する場合 --

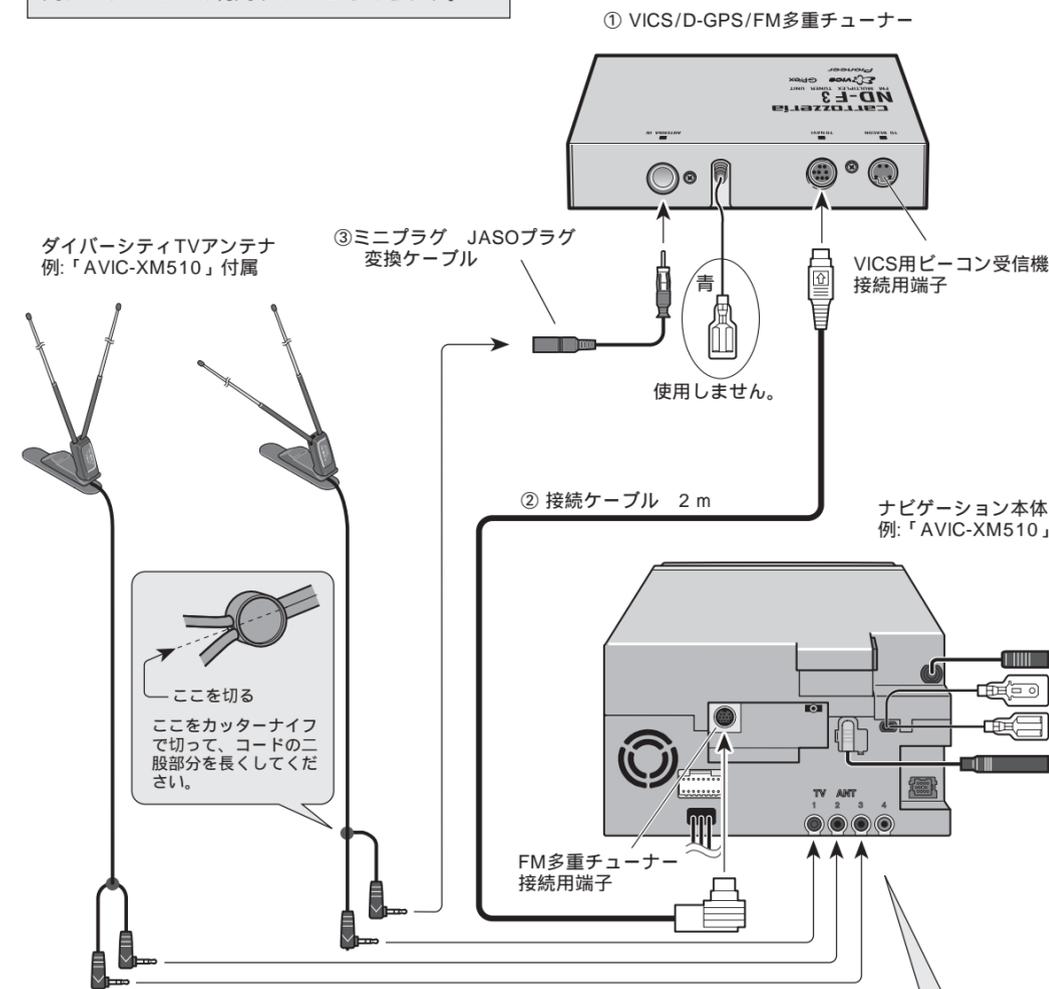
車両のFMアンテナがガラスアンテナの場合や、車両のFMアンテナでは十分な感度が得られない場合には、専用のアンテナ「AN-8」(別売)または「AN-F10」(別売)を使用します。



注: 別売のTVアンテナ「AN-G1」、「AN-G2」、「AN-G3」はFM多重用アンテナとして使用できません。接続しないでください。

接続図(3) -- 車室外TVアンテナを利用する場合 --

首都圏中心部など、電波の強い地域に限り、車室外4素子のダイバーシティTVアンテナを組み合わせた場合にTVアンテナの1素子をFM多重用アンテナとして利用することもできます。



注: 別売のTVアンテナ「AN-G1」、「AN-G2」、「AN-G3」はFM多重用アンテナとして使用できません。接続しないでください。

この場合、必ずTVアンテナ端子1~3にTVアンテナを接続し、端子4(黄色)を空けてください。取付後は、必ず初期設定画面(ナビ本体付属取扱説明書)で、「TVアンテナダイバー」を「3ch」に設定してください。